

今こそ伝統ある精神文化の  
再現化を提起する

永田 正巳 議員  
(自民・無所属議員団/四日市市選出)

**問**

今を生きる人間としての責務は、次世代に素晴らしい社会を引き継ぐことです。現在の社会情勢は、親子間の殺人、無差別殺人のニュースがマスコミを賑わしています。今こそ、二宮金次郎の精神を次世代を担う子どもたちに育むことが大切です。



次の世代のためにどうすればいいか考え、実行していくことが求められています。知事の所見を伺います。

**答**

しあわせが実感できる地域社会の実現をめざし、「文化力」に基づく政策を進めてきました。このような時代だからこそ、「文化力」の考え方が、ますます重要になってきていると感じています。

「文化力」に基づく政策は、社会のひずみを解消し、健康な社会づくりをめざす、漢方薬的なものであると考えています。

その他の質問事項

○平成21年度予算 ほか

子どもたちの心の病に  
対する取り組み

稲垣 昭義 議員  
(新政みえ/四日市市選出)

**問**

いじめ、不登校など、生徒指導上の課題は極めて心配な状況です。そのような中、スクールカウンセラーの役割は極めて大きくなっています。

本県のカウンセラーには、臨床心理士の資格を持っていない方や県外在住者も多数います。このため、人材を育成するプログラムを作り、研修を義務化するなど、人材の質の向上を図ることが最も重要だと考えます。

**答**

小・中・高等学校合わせて181校にカウンセラーを配置し、相談体制の充実を図っています。生徒指導上の課題が複雑化、多様化しており、資質の向上は重要であると考えています。現在、今後の研修体制について検討を進めています。

来年度はカウンセラー間の情報交換や事例研究などを目的とした研修会を実施していきます。



その他の質問事項

○子どもを安心して生み育てることができるとの仕組み ほか

中小企業支援策

辻 三千宣 議員  
(新政みえ/伊勢市選出)

**問**

世界的な経済危機による個人消費の落ち込みや大手製造業の大幅な減産により、県内中小企業にも多大な影響が出ています。

しかし、このような中でも、将来へ目を向けた新商品・新技術の研究開発の支援などによる「技術力の向上」、大切な資産である「人材の育成」などの取り組みを進めていくことが大切です。中小企業活性化対策の基本的な考え方を伺います。



高度部材イノベーションセンターオープンラボ

**答**

中小企業の持続的な発展には、創造性豊かな人材の育成、経営基盤の強化などを着実に進めることが重要だと考えています。

高度部材イノベーションセンターを拠点に、産学官連携や、大企業と中小企業の連携などによる研究開発の促進を図るとともに、中小企業の課題解決支援に取り組みしていきます。

その他の質問事項

○人権教育 ほか

耐震シeltersの設置の促進

前田 剛志 議員  
(新政みえ/津市選出)

**問**

木造住宅の耐震補強工事が進まない中、県民の生命を守るためには、耐震シeltersによる減災対策を広く一般に普及させるべきと考えます。

耐震シeltersの設置においては、耐震設計・補強の必要があります。その補助に充てられていた予算を活用し、旧耐震基準の木造住宅への耐震シeltersの設置に補助を行い、設置を促進してはいかがですか。

**答**

本来最も望ましいのは、住宅全体を耐震化していただくことですが、住宅の耐震化はあまり進んでいない状況です。

市町からの強い要望をふまえ、高齢者などの安全・安心を守るために、新たに耐震シeltersを補助対象に加え、市町の減災対策を支援していきたいと考えています。



耐震シelters

その他の質問事項

○地域づくりの充実を ほか